

倉庫業におけるフォークリフトを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	18～19	倉庫内作業中、被災者が、フォークリフト作業中の倉庫内作業員のそばに近づいた際、フォークリフトと接触し負傷した。	30	1～9
1	9～10	事務所内で業務中、書類ケースに日焼け防止の紙を貼るため、フォークリフトで揚げた高さ140cmのパレット上で、上部をテープ止めし次にしゃがんで下部を止め、立ち上がろうとしたときにバランスを崩して転落し、肩・頭・背中順に落ち、頭部を打撲負傷した。	30～79	49
3	11～12	被災者は、作業エリアに移動する際に後追してきた作業中のリーチ式フォークリフトを避けようと、作業が終わるまで待っていた。作業中のフォークリフトが被災者に気づき作業を止め車両を停止させたが、被災者は作業の邪魔になると思い、後方を確認せずに一歩後ろへ下がってしまった。そのとき後方で作業していた別のリーチ式フォークリフトの車輪に左足甲を踏まれた。	55	100～299
3	12～13	重量ラック3段目の商品の在庫調査中、奥に積まれている商品把握で安全ベルトを一時的に外して作業した。数量をカウントし戻る際、右足をパレットについて左足を出した時、踏み外してしまい、そのまま左足からくずれの様に下に落下した。	57	100～299
4	13～14	バッテリー式のパレットフォーク充電場所にて、作業終了後に本機を充電するため、パレットフォークから本人が降車した状態でバックにて本機を移動したとき、ハンドル操作を誤り、右足に本機が接触した。	37	100～299
4	15～16	1階荷捌き場にて、フォークリフトでバック走行しながら、空のサポート付パレットを置こうとした際、被災者の後ろ側を通り、右斜め後方でいったん停止し、右に旋回しながら前進しようとした際、旋回をするだけの十分な距離を取らず接触しそ	42	1～9

		うになったので慌ててブレーキを踏もうとしたら、誤ってアクセルを踏み、パレットが被災者の両ふくらはぎに当たった。		
5	15～ 16	倉庫内で、フォークリフト2台でパレット積み冷凍助子の整形作業中、停車中のフォークリフトの右側部に別のフォークリフトの前部が接触し、停車中のリフトの運転席の側部に座っていた被災者が右足甲部分を挟まれて陥没骨折した。リフトが停車しているのを動き出すと思い込み、前進したために事故が起きた。	20	10 ～ 29
5	14～ 15	倉庫内にて製品の出荷作業中、リーチリフトの方向を変えようと旋回させた際、ステップから出ていた右足が後方にあった固定棚と接触し打撲を負った。	20	100 ～ 299
5	12～ 13	荷物をパレットへ積み替え作業をしていた時にフォークリフトに足を挟まれた。	62	50 ～ 99
6	10～ 11	3階エレベーター付近で、フォークリフトに乗車し、冷凍倉庫から荷物の出庫作業をしている際、冷凍倉庫出口からエレベーターまで（3m程）フォークリフトでバックで移動中、フォークリフトが止まらなくなり（アクセルの操作ミスか、タイヤに箱がつき滑った）、エレベーターの壁が近づいていたため、フォークリフトから降りようとしたが間に合わず、フォークリフトの後部と、エレベーターの壁に体を縦に（右腰リフト側、左腰エレベーター側）挟まれ、右大腿筋挫傷と恥骨骨折をした。	49	1～ 9
6	13～ 14	リーチ式フォークリフトにて作業中、バック走行の際、柱に接触しそうになり、左足をペダルより離し、柱側にのぼした際、柱とフォークリフトに挟んだものである。	18	100 ～ 299
6	15～ 16	4Fでフォークリフト荷役作業中、降車する時に足を捻ってしまい、バランスを崩し、咄嗟に左手を出して手の平で着地した。その際、左足首捻挫、右手首打撲をした。	47	500 ～ 999
7	10～11	弊社冷蔵庫（第一冷蔵）の中で、フォークリフトを運転して製品の入庫作業を行っていたところ、リフトにてパレットを持ち上げた時、リフトのチェーンローラーからゴムホースが外れた。ゴムホースをローラーに取り付け、直そうとした時にゴ	19	10 ～

		ムホースと一緒に右手（親指を除く4本指）がローラーに挟まり、負傷した。		29
7	16~17	物流センター倉庫内にてパレット上の商品のラップ巻きをしていたところフォークリフトによる返品商品搬出のためバックしてきたフォークリフトに左足をひかれてしまった。	58	100 ~ 299
7	18~19	製品倉庫内でフォークリフトを使用して製品の積み込み運搬作業中、保管ラック上段への積み込み後、フォークリフトのマストを下げ忘れ、上死点まで上昇した状態でバック走行をしていた時、倉庫天井の鴨居にマストが衝突。その衝撃でフォークリフトが前方に倒れ、その反動でオペレーターがバック走行していた方向に投げ出され、倉庫床面に背中と左肘を強打した。	55	1~ 9
7	11~12	上記の物流センター内で、フォークリフト荷捌きを行っている時、他の作業者のフォークリフトが通るため、フォークリフトを停車し、他のフォークリフトが通過するのを待っていた所他のフォークリフトの後部が自身のフォークリフトの後部に接触しその際の衝撃により負傷。	60	10 ~ 29
7	16~17	当社倉庫内において、リーチリフトにて製品パレットを置いたあと、次の作業のため移動しているとき、通路が狭かったため、誤って鉄の柱に左足踵辺りが当たってしまい、打撲した。その後2~3日経ってから負傷部辺りが膿んできたため、病院の指示により入院となった。	67	10 ~ 29
9	13~14	ホームセンター商品を扱う物流倉庫内で、ネスに入った商品を移動しようとした際、原則ネスを動かす場合は、2段までと規定があるが、3段重ねたまま移動してしまったため、バランスが悪く、1番上のネスが落ちてきてしまい、右首から右肩にかけて負傷した。	62	50 ~ 99
11	10~11	機械に材料を補充している時、おてふきを一枚ずつ機械でエア吸引し、自動でレーンに置いているが、おてふきの角が曲がるなどしていると吸引が出来ず、取れないことがあるため、機械吸引部分が上下する間におてふきを取ろうと、咄嗟に手を出してしまい、レバーに指を挟み負傷した。	48	300 ~ 499
11	15~16	出荷作業中にフォークリフトの左側車輪前部に乗っかり、商品を取り、パレットに積もうとしたところ足を滑らせ、地面に足をついた時に挫いてしまった。	47	1~ 9

11	21~ 22	倉庫内の棚と棚の間の通路で、商品を手作業で棚へ収納している時、フォークリフトが後ろ向きで被災者の後を通ろうとしていた。作業を終え、後を振り返った瞬間に、右足つま先がフォークリフトの後輪の下敷きになった。着用していた安全靴のつま先部に穴があいており中指がはみ出ていたことも影響し、右足中指を負傷した。	32	50 ~ 99
12	16~17	冷蔵倉庫内で荷物出庫準備作業をしている際に、3段目にあるパレットを抱えたとき、荷物が隣の荷物に接触していたため、その荷物を直そうとした。その際、リフトのヘッドガード側から登ろうとして、途中でバランスを崩し転落した。	20	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html